

「第3回津山市版事業仕分け」対象事業の今後の方針について

事業名	1. 津山市連合町内会補助金		担当課	協働推進室
仕分け結果	市が実施（要改善）	論点	補助金交付の考え方	
今後の方針	<p>【改善見直し】 自主財源比率の向上 連合町内会に対し自主財源を高めるよう評価意見があったことを伝え、平成25年度中での検討を求める。 事業の透明性の確保 連合町内会に対し、事業の透明性が求められていることを伝えるとともに、平成25年度内に有効な市民への広報手段について検討、実施する。 事業内容の精査、補助金の算出基準の明確化 事前に事業計画案の提出を求め、内容の精査を行う。</p>			

事業名	2. 津山市社会福祉協議会運営補助金		担当課	生活福祉課
仕分け結果	市が実施（要改善）	論点	補助金の積算根拠、基金の使途、市の関わり方	
今後の方針	<p>【改善見直し】 運営資金積立金や事業基金の有効活用等の検討を要請する。 法人監査等を通じて、財政・運営状況等について適正に把握していく。</p>			

事業名	3. 学校管理業務委託料		担当課	学校施設課
仕分け結果	廃止	論点	施設の管理方法	
今後の方針	<p>【廃止】 小中学校の施設管理方法について、平成25年3月末をもって学校管理業務委託を廃止し、4月からは適切かつ使用者の利便性にも配慮した新たな施設管理方法を導入し、全校の統一を図る。</p>			

事業名	4. 知新館管理運営費		担当課	文化課
仕分け結果	民間等が実施	論点	施設の管理方法、施設の有効活用	
今後の方針	<p>【民間等が実施】 知新館の管理運営については、地元町内会に地域の宝として適切に保存していくという郷土愛の精神をもって対応していただくよう理解と協力を求め、鍵管理等の委託料の廃止を目指していく。 また、津山市としては、知新館を国登録有形文化財として適切に保存し、協働の手法により有効活用を推進していく。</p>			

事業名	5. 久米山ふれあいロッジ管理運営費		担当課	生涯学習課
仕分け結果	廃止	論点	施設の必要性	
今後の方針	<p>【廃止】 「久米山ふれあいロッジ」は廃止する。 平成25年度中に関係者と調整し、廃止を目指す。 施設の今後の活用については、民間への売却も含めて検討を行う。</p>			

事業名	6. 神楽尾公園管理運営費		担当課	公園緑地課
仕分け結果	市が実施（要改善）	論点	管理運営方法（植栽、ゴーカート等にかかる経費）	
今後の方針	【改善見直し】 管理費の縮減について 次回平成26年度からの指定管理者指定に向けて、指定管理に係る管理の内容や仕様を見直し、管理費の縮減を行う。 施設の情報発信について 施設や園内に関する情報発信を増やし、利用者の増を図る。			

事業名	7. ライスセンター・氷温貯蔵施設・加工施設管理委託料		担当課	農業振興課
仕分け結果	市が実施（要改善）	論点	市の支援方法	
今後の方針	【改善見直し】 豊かな自然環境を生かした「阿波ブランド商品」の開発マネジメントを平成25年度において専門機関に委託し、独自性のある高収益商品を開発するとともに、販売戦略に基づく販路拡大を進める。現在の運営形態を継続しながら自立に努め、平成29年度を目途に自主財源による運営の確立を目指し、施設稼働率の向上、利用料金の見直し、運営経費の削減等、自立に向けた取り組みを進める。			

事業名	8. 公立幼稚園管理運営事業		担当課	こども課
仕分け結果	市が実施（要改善）	論点	市の事業計画、公立と私立の役割分担	
今後の方針	【改善見直し】 子ども・子育て関連3法に沿って 「津山市子ども・子育て審議会」を平成25年度から設置する。 保育ニーズに基づいた「津山市子ども・子育て支援事業計画」を平成25・26年度で策定する。この計画に基づいて、公立幼稚園の役割を先進的保育や特別支援の充実などに重点を置くこと等を十分検討し、保育ニーズを踏まえた適正配置・再編を検討・実施し、より効果的な運営を実施していく。			

事業名	9. 津山市工業設備資金利子補給事業		担当課	経済振興課
仕分け結果	廃止	論点	今の時代にあった制度のあり方	
今後の方針	【廃止】 津山市工業設備資金利子補給制度を廃止する。 なお、販路拡大につながる支援策について協議を進め、早期に実施する。			

事業名	10. 庁舎管理委託料（総合案内業務・電話交換業務）		担当課	財政課
仕分け結果	廃止	論点	市民サービスの考え方	
今後の方針	【廃止】 総合案内業務 平成25年度（H25.4.1）から業務委託を廃止し、市民課職員で対応する。 電話交換業務 平成25年度（H25.10.1）から業務委託を廃止し、直通電話対応とする。			